

国立大学法人島根大学経営協議会（第48回）＜議事要録＞

日 時 平成24年3月15日（木）14:00～16:00
場 所 本部5階大会議室
出席者 山本学長，宅和理事，三宅理事，柴田理事，小林理事，両角理事，江口理事
有澤委員，梶田委員，中川委員，中村委員，福島委員，松浦委員，間宮委員
〔陪席：山崎監事，宮脇監事，足立副学長〕

議 題 1. 国立大学法人島根大学管理学則の一部改正について

- 総合理工学研究科及び生物資源科学部の改組並びに総合理工学研究科の部局化に伴う国立大学法人島根大学管理学則の一部改正について，事務から資料により説明があり，審議の結果承認された。
- 委員から，改組に伴う学科名称の変更に付随して，教員免許に係る課程認定等資格取得に係る変更手続きを遺漏なく行って欲しいとの意見があった。

議 題 2. 職員就業規則等の一部改正について

- 平成24年2月29日に成立した「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律」のうち，平均0.23%の給与引き下げを行うとする人事院勧告部分に準拠した本学職員給与規程等の一部改正について，事務から資料により説明があり，審議の結果承認された。
- 委員から，同法律による更なる給与の減額措置の取扱いについて質問があり，本学及び国立大学協会での検討状況や実施に伴う問題点等について，学長から説明があった。

議 題 3. 平成24年度国立大学法人島根大学年度計画について

- 事業年度開始前に文部科学大臣に届け出るとともに，公表することとなっている平成24年度の年度計画（案）について，宅和理事から資料により説明があった後，意見交換が行われた。
- 委員から，学生が自主的に行う正課外活動を積極的に評価する取組みや現場重視の人材育成の取組みについて，現場での体験は学生にとって大変重要であるため，今後もインターンシップ等の場を増やして欲しいとの意見があった。
- 委員から，企業の海外展開が進む中，今後は海外での就職も想定されるため，在学中に海外経験を積むことができるような方向性を打ち出し，具体的な数値目標を掲げて取り組む必要があるとの意見があった。これに対し，三宅理事から，本学における正課としてのTOEICの取組みや海外留学に対する助成制度等の紹介があった。
- 委員から，全国から学生を集める工夫や外部資金の獲得について，具体的な数値目標を掲げて取り組む必要があるとの意見があった。
- 委員から，平成24年度に国，島根県，松江市及び出雲市が連携して，宍道湖の水質浄化について検討を行う予定であり，島根大学汽水域研究センターでも，これまでの研究成果を活かして，ぜひ協力して欲しいとの意見があった。
- 委員から，今年は古事記編纂1300年として，県下で様々なイベントが計画されているが，これを一過性のものとしないうため，島根大学にも支援をお願いしたいとの意見があった。
- 委員から，島根大学と商工会議所との産学連携懇談会について，単に研究内容や製品の説明に止まらず，産学連携コーディネーターを活用し，一つでも多く産学連携の成功事例を出して欲しいとの意見があった。

- 委員から、高度専門職業人の育成を今後も進めて欲しいが、育成だけでなく、就職に繋がるサポート、特に法科大学院を修了しても法曹になっていない学生へのサポートに配慮して欲しいとの意見があった。
- 委員から、留学生への日本語能力を向上させるための取組み状況について質問があり、事務から本学における日本語教育の実施状況について説明があった。
- 委員から、プロジェクト研究に関しては、学外のニーズに対応できるよう陣容を整えて取り組む必要があること、また、広報に関しては、何を目的に広報を行うのか、目標をシャープにして取り組む必要があるとの意見があった。
- 委員から、広報に関しては様々な取組みが行われており、成果も挙がっているが、まだ十分ではないのではないかと、もっと島根大学の良い所をアピールすることが必要であるとの意見があった。
- 最後に、各委員からの意見を参考に年度計画（案）に修正を加え、最終的に役員会での審議を経た上で、届出・公表することが承認された。

議 題 4. 平成 2 4 年度予算配分（案）について

- 平成 2 4 年度の予算編成方針及び予算編成基準に基づき作成した、平成 2 4 年度予算配分（案）について、宅和理事及び事務から資料により説明があり、審議の結果承認された。

議 題 5. 平成 2 4 事業年度長期借入金及び償還計画の認可申請書（案）について

- 国立大学法人法において文部科学大臣の認可が必要とされている長期借入金及びその償還計画について、事務から資料により、平成 2 4 年度に予定している附属病院の施設整備及び設備整備、並びに学生寄宿舍整備に係る長期借入金及び償還計画の認可申請書（案）の説明があり、審議の結果承認された。

報告事項 1. その他

- 次期学長候補者から、平成 2 4 年 4 月 1 日からの次期役員体制について報告があった。
- 議長から、次期経営協議会学外委員について報告があり、現学外委員に対しお礼が述べられ、続いて、3月末をもって退任される中川委員から挨拶があった。

最後に、3月末をもって退任する理事、副学長の紹介及び挨拶があり、続いて、学長から退任挨拶があった。